

百合樹

発行
岡山市北区祇園866
旭川荘
障害者支援施設
愛育寮
発行人 小林 由典
TEL 086-275-4644
FAX 086-275-5645
<http://www.asahigawasou.or.jp/aikuryo/>



そよかぜコンサート

「これから」

新元号「令和」が始まり、二ヶ月が過ぎました。皆さんの周りでは、何か新しいことが始まりましたか。私事ですが、15年ぶりにゴルフをしました。結果は予想通りの最下位でしたが、同じ職種の仲間と一日、広いコースをゆっくりと(私は慌ただしかったです)いろいろな話をしながら回るのも、リフレッシュでき、そして次への活力をもらうことができました。

ここで感じたことは、自分がしている仕事において、余裕をもって、周りを見ながら日々の仕事ができているかということでした。今年度の愛育寮の目標として、「スローライフ」を掲げています。われわれ職員が業務優先ではなく、あわてず・あせらずに「ゆっくり・ゆったり」とした気持ちで、利用者の方のそれぞれのペースに合わせた支援に全職員で日々取り組んでいます。

令和の時代に、「こころ愛育寮で生活していることがうれしく思えるように、明るく・楽しく・元気に、前を向いていっつも笑顔で、潤いのあるスローライフを提供していきたいと思えます。

今年1年、よろしくお願いたします。

小林由典

ニューフェイス紹介

永島 義久 (支援主幹)
年々老いを感じますが、初心に帰り頑張りたいと思います。趣味は体を動かすことです。

山本陽一郎 (生活支援員)
縁あって愛育寮に異動になりました。感謝し、皆と一緒に笑顔ある生活を築きたいです。

吾妻 栗香 (生活支援員)
総合研究所兼児童院から異動してきました。初めての支援員、一日でも早く皆さんの力になれるように頑張ります。

川上 秀子 (生活支援員)
一年前に戻ってきました。週4日、織工房中心の勤務です。愛育寮だけでなく家でも手芸(孫の服作り)をしています。

河野いずみ (生活支援員)
全然違う職種からこちらに来させてもらいました。笑顔で頑張ります。

岡本 莉子 (生活支援員)
明るさと元気がとびえです。沢山の事を学び一日でも早く仕事を覚え笑顔で支援したいです。

富田 成美 (事務職員)
今までの職種とはまったく違う戸惑いもありますが、頑張ります。

石原 重和 (宿直専門員)
昔親の介護をしていて大変だったことを思い出しました。皆しっかり仕事をしたいです。

摸利 大輔 (旭川荘真庭地域センターへ異動)
四年間お世話になりました。愛育寮での様々な経験を活かしながら新しい職場でもご利用者の笑顔のために働けると思っています。

大森 祐貴 (電の口寮へ異動)
愛育寮では九年前に渡り日々多くのことを覚えていただきました。次のステージでも笑顔と感謝の気持ちを忘れず頑張ります。

手島 朝子 (退職)
愛育寮で十年九月勤務できたこと感謝の気持ちでいっぱいです。

大立 節代 (退職)
愛育寮の皆さんのおかげで大変ながらも笑顔がいつぱいの5年間でした。

村上 寛樹 (退職)
三年間職員として働いてきたことを今後の仕事に活かしていきたいと思っています。

小玉 浩也 (退職)
お世話になりました。

西崎 みほ (退職)
お世話になりました。

松本 美保 (退職)
一年九カ月の短い期間でしたが本当にお世話になりました。利用者の方から学ぶことが多く、自分自身でも発見することが多くありました。退職しますが、楽しいことが多くボランティアでまたお会いしたいと思っております。今後もしもお願いたします。

段 正則 (退職)
お世話になりました。

白神 志乃 (退職)
利用者さんと少しずつお話ができるようになって嬉しかったです。

利用者自治会(さくら会)だより

「私たちが住む地域は私たちがきれいにする。」をモットーに、5月初旬、約30名の利用者が愛育寮周辺のごみ拾い運動に参加しました。暑さにも負けず、きらりと光る汗をかきながら熱心にこみや枝木等を回収し、作業を終えた頃には皆さんとても達成感のある表情で輝いていました。



<ごみ拾い運動の様子>

〈令和元年度新役員〉
会長：田中 絹子
副会長：額田 剛、藪本 信恵、中原 誠
書記：川上みどり、中山 隆行

お悔み

5月23日、アイビー棟の杉田登さんが44歳で逝去されました。平成5年から愛育寮を利用され、いつも持ち前の明るさと優しさで周囲を笑顔にされていました。杉田さんと言えば、大のテレビ好きで、報道関係から政治、お笑い番組、スポーツなど、いつもリモコンを片手に楽しまれていました。特に吉本新喜劇は毎回欠かさず視聴し、お部屋の外まで聞こえる程、大笑いをされていました。杉田さんと過ごした思い出は尽きません。遠くから手を合わせ、安らかに永眠されますようお祈りしております。



夏まつり



7月25日にお待ちかねの夏まつりが開催されました。ボランティアの方と一緒に会場を回ったり、夜店で好きなものを買ったり、盆踊りに参加し楽しみました。ファイナーの花火はきれいで迫力があり、鑑賞後に「また、来年も観たい。」と感想が聞かれました。

ボランティアの方々に支えられて

ハンドマッサージ

平成31年3月から月に一回、ハンドマッサージのボランティアが始まりました。ラベンダーのオイルを使っているマッサージは、香りにも癒されとても気持ちがいいです。マッサージ中にウトウトしてしまう人もいます。マッサージが終わった後には「いいにおいがする」「すべすべになった」と、とても好評です。



そよかぜコンサート

6月11日毎年恒例のコンサートが、光南台オカリナクラブ、ギター・マンドリンクラブの合わせて12名の方にお越しいただき開催されました。会場は期待に満ちた利用者の方々が超満員。演奏された曲は懐かしく、おなじみの曲ばかりでした。オカリナの演奏では音色を静かに楽しみ、ギターとマンドリンの演奏ではボランティアの方に歌を先導していただき、みんなで大きな声で歌いました。とても素敵な時間でした。



旅行日記

野球観戦日帰り旅行

6月3日、日頃から野球の話題が尽きない利用者8名と野球観戦日帰り旅行へ行きました。観戦先は倉敷マスカット球場。社会人野球の中国予選決勝戦、広島の大工と岡山のシテイライオン対戦でした。試合は接戦を制し岡山が逆転優勝！自然とハイタッチで喜び合いました。昼食と温泉は瀬戸大橋温泉のやま幸で。明るい太陽を浴びながらの温泉で贅沢な気分になり、昼食は豪華なおせち料理。楽しみとワクワクドキドキを体験し尽くした一日となりました。



神戸どうぶつ王国日帰り旅行

6月26日、神戸どうぶつ王国へ日帰り旅行に行きました。犬や猫、兎、鳥と触れ合うことができ、いつも以上に柔らかな満面の笑みが見られました。ドッグショーもあり、滞在時間が短すぎると感じるほど、見所いっぱいでした。お昼はバイキングで好きな物を食べ、満足そうな様子でした。



「わら家」さぬきうどん旅行

7月11日雨模様の中、香川に出發。「わら家」に着くと雨はすっかり上がり、青空が迎えてくれました。江戸時代末期のわら葺古民家のモダンな雰囲気を感じつつ、名物釜揚げうどんを堪能しました。食後は隣接している異人館でデザートを満喫しました。瀬戸大橋から見える雄大な瀬戸内海の景色に癒され、お腹も心も大満足の旅行となりました。

